

# 埼玉県西部地域社協及び福祉事業所の 発展のための地域福祉人材育成事業

社会福祉法人 所沢市社会福祉協議会  
〒359-1112 埼玉県所沢市泉町1861-1

## 助成事業の概要

身近な地域で質の高い研修を実施することで、福祉事業所における職員の職務能力の向上をめざすとともに、埼玉県西部地域全体の福祉サービスの向上を図ることを目的とし、平成29年9月から12月にかけて、計11回の福祉人材スキルアップ研修を実施しました。

研修テーマは、福祉の現場で課題として特によく挙がる「仕事の進め方」「キャリアデザイン」「ナレッジマネジメント」「OJT」「リスクマネジメント」「問題解決」「コミュニケーション」「ハラスメント」「コーチング」「メンタルヘルス」を設定しました。また、所沢市にアクセスの良い県西部地域（入間市、狭山市、飯能市、川越市）の事業所にも広報し、所沢市以外の参加者もありました。また、研修においては、各テーマについての学びのみならず、毎回、地域福祉やコミュニティソーシャルワークについての簡単な紹介を入れ、参加者の日頃の業務において地域福祉の視点に意識を向けてもらう機会としました。

## 事業の成果

### 【事業の背景】

福祉人材育成は、福祉サービスの向上や、職員のキャリアパスの視点から大きな課題です。しかしながら、個々の事業所においては、組織の規模、財源状況、職員の定着度合、職員体制等によって人材育成システムの確立が難しく、人材育成を必ずしも効果的に取り組めていないという現状があ

ります。また、研修会場へのアクセスのしづらさが、研修参加のハードルとなることもあります。

### 【事業の成果】

「福祉人材スキルアップ研修」は、事業所が職員に研修で学んでほしい、あるいは、職員自身が研修で学びたい時に、身近な地域で、質の高い研修を受ける機会を提供することができました。特に今回設定したテーマは、高額な受講料が必要となる場合も多いのですが、受講料を無料としたことで、参加者からも、事業所から近いところで、なおかつ無料で研修を受けられることについて、とても助かるという声がありました。研修内容についても、アンケート結果から、理解度、満足度、有効度いずれも非常に高く、「明日から業務に活かしていきたい」という声も多くありました。

また、今回の研修は、グループワーク形式が中心でしたが、研修に積極的に参加する参加者が多く、高齢者、障がい者、児童など異なる分野、そして異なる事業所に勤務する参加者同士がそれぞれの福祉サービスについて知る機会となったり、また、同じ福祉事業従事者として互いを知り合う中で、交流を深めることにもつながりました。参加者からも、講義だけの研修ではなく、いろいろな参加者と学び合えたことが良かったという声がありました。福祉サービスの展開においては、地域において関係機関や団体、住民が役割分担し、連携しながら支え合う地域づくりを進めるといった視点が求められていますが、まずは、互いを知り合うことから始まる地域福祉推進のきっかけにもつながったと考えます。

さらに、各回の研修の冒頭で、「地域福祉」や「コ

「コミュニティソーシャルワーク」等について紹介したことで、参加者が地域福祉への理解を広げるきっかけをつくることができたこと、そして福祉事業所での業務と地域福祉との関連を考える機会をもつことができたことも大きな成果と考えます。

## ■ 成果の広報、公表

- ・ 本会ホームページに実施報告を掲載します。
- ・ 次年度の研修事業の広報で、今年度の成果を紹介していきます。今年度事業の成果を公表することで、次年度の研修事業の参加者の増員をめざします。

## ■ 今後の展開

福祉人材育成は、福祉サービスの向上や、職員のキャリアパスの観点から今後も業界全体の課題となると考えますので、引き続き研修事業をはじめとした福祉人材育成のシステムを開発していきます。開発の視点としては、引き続き、①福祉人材のスキル向上（社会課題解決のための新たな活動や仕組みの構築を含めた専門性の高い実践力育成）、②人（福祉人材）や事業所とのつながりづくりの促進、③地域福祉（コミュニティソーシャルワークスキル）の啓発及び向上とします。財源や人員体制に限られた中でのシステムの開発となるため、効果的かつ効率的に事業を展開できるよう、今年度の成果や課題を活かしていきます。

また、研修への参加のしやすさや学びの質の向上のために、日時の選定、テーマ設定や研修のスタイル等についても、さらに検討を進めていきます。